

解 答 例

◎前期試験 A 方式・B 方式 (2020年2月3日実施)

数 学

数学②=工学部 (90分・100点)

I

(1) 2 次方程式 $x^2 - (m-1)x + m + 2 = 0$ が実数解をとる条件は

$$(m-1)^2 - 4(m+2) \geq 0 \iff m^2 - 6m - 7 \geq 0$$

より

$$m \leq \boxed{-1}, \boxed{7} \leq m \quad \dots (\ア), (\イ), (\ウ)$$

$m = -1$ のとき、重解は

$$x^2 + 2x + 1 = 0 \iff (x+1)^2 = 0 \text{ より } x = \boxed{-1} \quad \dots (\エ), (\オ)$$

$m = 7$ のとき、重解は

$$x^2 - 6x + 9 = 0 \iff (x-3)^2 = 0 \text{ より } x = \boxed{3} \quad \dots (\カ)$$

(2) $b_n = \frac{1}{a_n}$ とおくと

$$b_{n+1} = 2b_n + 1 \iff b_{n+1} + 1 = 2(b_n + 1)$$

より、数列 $\{b_n + 1\}$ は初項 2、公比 2 の等比数列である。したがって、

$$b_n + 1 = 2 \cdot 2^{n-1} \text{ より } \frac{1}{a_n} = 2^n - 1$$

求める和の値は

$$\sum_{k=1}^{10} \frac{1}{a_k} = \frac{2^{11} - 2}{2 - 1} - 10 = \boxed{2036} \quad \dots (\キ), (\ク), (\ケ), (\コ)$$

(3) 与えられた条件は

$$\frac{z^2 - z}{z - 1} = \sqrt{2}i \text{ または } \frac{z^2 - z}{z - 1} = -\sqrt{2}i$$

より、 $z = \pm\sqrt{2}i$ となり z^2 の値は

$$z^2 = \boxed{-2} \quad \dots (\サ), (\シ)$$

(4) 可能な目の組合せは

$$\{1, 1, 2\}, \{1, \boxed{3}, 4\}, \{1, \boxed{5}, 6\}, \{3, 3, \boxed{6}\} \quad \dots (\ス), (\セ), (\ソ)$$

確率は

$$\frac{3 + 3! + 3! + 3}{6^3} = \frac{18}{6^3} = \frac{1}{\boxed{12}} \quad \dots (\タ), (\チ)$$

II

(1) $f(x), g(x)$ に対して,

$$f(x) - g(x) = x^2 + 1 - (ax + b) = \left(x - \frac{a}{2}\right)^2 - \frac{a^2}{4} - b + 1$$

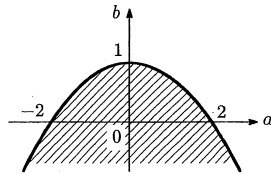
すべての実数 x に対して $f(x) > g(x)$ となる条件は

$$-\frac{a^2}{4} - b + 1 > 0$$

より

$$b < -\frac{1}{4}a^2 + 1$$

したがって、点 (a, b) が存在する範囲は図の斜線部である。ただし、境界の放物線は含まない。



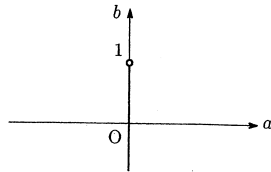
(2) $f(x)$ は最小値 1 をとるから、条件は

すべての y に対して $g(y) < 1$ が成り立つ

であり、 $g(y)$ は定数関数であり、

$$a = 0, \quad b < 1$$

である。したがって、点 (a, b) が存在する範囲は図の半直線の部分である。ただし、点 $(0, 1)$ は含まない。



III

(1) 条件式から

$$\vec{OE} = \frac{2}{9}\vec{OB} + \frac{3}{9}\vec{OC} + \frac{4}{9}\vec{OD}$$

\vec{OB} , \vec{OC} , \vec{OD} の係数について

$$\frac{2}{9} + \frac{3}{9} + \frac{4}{9} = \frac{2+3+4}{9} = 1$$

が成り立つから、点 E は 3 点 B, C, D を通る平面上にある。

すなわち、点 B, C, D, E は同一平面上にある。

(2) 条件式から

$$\begin{aligned}\vec{OP} &= \frac{1}{10}\vec{OA} + \frac{1}{10}(2\vec{OB} + 3\vec{OC} + 4\vec{OD}) \\ &= \frac{1}{10}\vec{OA} + \frac{9}{10} \cdot \frac{1}{9}(2\vec{OB} + 3\vec{OC} + 4\vec{OD}) \\ &= \frac{1}{10}\vec{OA} + \frac{9}{10}\vec{OE}\end{aligned}$$

したがって、点 P は AE を 9 : 1 に内分する点である。

したがって、点 A, P, E は同一直線上にあり、

$$AE : PE = 10 : 1$$

(3) A, P から平面 BCD に下ろした垂線の足をそれぞれ H, Q とおく。

四面体 PBCD, 四面体 ABCD の体積をそれぞれ V , V_0 とおくと、

$$\frac{V}{V_0} = \frac{PQ}{AH} = \frac{PE}{AE} = \frac{1}{10}$$

IV

(1) $x = \tan \theta$ のとき、

$$\frac{dx}{d\theta} = \frac{1}{\cos^2 \theta}$$

(2) 定積分を I とおくと、

$$I = \int_0^{\frac{\pi}{4}} \frac{1}{1 + \tan^2 \theta} \cdot \frac{1}{\cos^2 \theta} d\theta = \int_0^{\frac{\pi}{4}} d\theta = \frac{\pi}{4}$$

- (3) 関数 $f(x)$ が閉区間 $[0, 1]$ で連続関数であるとき、
関数 $f(x)$ は最小値 m と最大値 M をとる。このとき、
 $m \leq f(x) \leq M$ であるから、

$$\int_0^1 \frac{m}{1+x^2} dx \leq \int_0^1 \frac{f(x)}{1+x^2} dx \leq \int_0^1 \frac{M}{1+x^2} dx$$

より

$$m \int_0^1 \frac{1}{1+x^2} dx \leq \int_0^1 \frac{f(x)}{1+x^2} dx \leq M \int_0^1 \frac{1}{1+x^2} dx$$

(2) より

$$mI \leq \int_0^1 \frac{f(x)}{1+x^2} dx \leq MI \iff m \leq \frac{1}{I} \int_0^1 \frac{f(x)}{1+x^2} dx \leq M$$

中間値の定理よりある $f(a)$ が存在し

$$f(a) = \frac{1}{I} \int_0^1 \frac{f(x)}{1+x^2} dx \quad \text{より} \quad \int_0^1 \frac{f(x)}{1+x^2} dx = \frac{\pi}{4} f(a)$$

が成り立つ。

数学①＝経営情報・国際関係・人文学部(60分・100点)

I

- (1) $x = \frac{\sqrt{6} + \sqrt{2}}{\sqrt{6} - \sqrt{2}}, y = \frac{\sqrt{6} - \sqrt{2}}{\sqrt{6} + \sqrt{2}}$ より $xy = 1$ であり、

$$x - y = \frac{(\sqrt{6} + \sqrt{2})^2 - (\sqrt{6} - \sqrt{2})^2}{(\sqrt{6} - \sqrt{2})(\sqrt{6} + \sqrt{2})} = \frac{4\sqrt{6}\sqrt{2}}{4} = \boxed{2}\sqrt{\boxed{3}}, \quad \dots (7), (4)$$

$$x^2 + y^2 = (x - y)^2 + 2xy = (2\sqrt{3})^2 + 2 \cdot 1 = \boxed{1}\boxed{4} \quad \dots (7), (5)$$

である。

- (2) 条件を満たす整数を n とおくと、 $n - 3$ は 6 でも 8 でも割り切れるので 6 と 8 の最小公倍数 24 の倍数である。よって整数 k を用いて $n - 3 = 24k$ より $n = 24k + 3$ と表せる。 n が 100 以上 200 以下のとき $100 \leq 24k + 3 \leq 200$ より

$$5 \leq k \leq 8$$

であるから、このような整数 n は

$$\boxed{4} \text{ 個} \quad \dots (6)$$

ある。 n が最大になるのは $k = 8$ のときであるから、最大の n は

$$\boxed{1}\boxed{9}\boxed{5} \quad \dots (6), (7), (7)$$

である。

- (3) $A = \{x \mid 2 < x < 8\}$, $B = \{x \mid x < 3\}$ であるから、

$$A \cap B = \{x \mid \boxed{2} < x < \boxed{3}\} \quad \dots (7), (7)$$

$$A \cup B = \{x \mid x < \boxed{8}\} \quad \dots (7)$$

である。また、 $\bar{A} = \{x \mid x \leq 2 \text{ または } 8 \leq x\}$ であるから、

$$\bar{A} \cap B = \{x \mid x < \boxed{3} \text{ または } x \geq \boxed{8}\} \quad \dots (7), (8)$$

である。

(4) 余弦定理より

$$\cos \angle BAC = \frac{5^2 + 7^2 - 8^2}{2 \cdot 5 \cdot 7} = \frac{1}{7}$$

であるから、 $\sin \angle BAC = \sqrt{1 - \left(\frac{1}{7}\right)^2} = \frac{4\sqrt{3}}{7}$ である。BE, CF はそれぞれ $\angle B$, $\angle C$ の二等分線であるから、

$$AE : EC = BA : BC = 7 : 8, \quad AF : FB = CA : CB = 5 : 8$$

である。よって $AE = \frac{7}{15} AC = \frac{7}{3}$, $AF = \frac{5}{13} AB = \frac{35}{13}$ であるから、三角形 AEF の面積は

$$\frac{1}{2} \cdot \frac{7}{3} \cdot \frac{35}{13} \cdot \frac{4\sqrt{3}}{7} = \frac{\boxed{7} \boxed{0} \sqrt{\boxed{3}}}{\boxed{3} \boxed{9}} \dots (\text{e}), (\text{f}), (\text{g}), (\text{h}), (\text{i})$$

である。

(5) $BM = \frac{1}{2} BC = 1$ であるから、 $AM = \sqrt{AB^2 - BM^2} = \sqrt{4^2 - 1^2} = \sqrt{15}$,

$DM = \sqrt{DB^2 - BM^2} = \sqrt{2^2 - 1^2} = \sqrt{3}$ である。よって三角形 AMD に余弦定理を用いると、

$$\cos \angle AMD = \frac{(\sqrt{15})^2 + (\sqrt{3})^2 - 4^2}{2 \cdot \sqrt{15} \cdot \sqrt{3}} = \frac{1}{\sqrt{15} \cdot \sqrt{3}} = \frac{1}{\boxed{3} \sqrt{\boxed{5}}} \dots (\text{j}), (\text{k})$$

であるから、 $\sin \angle AMD = \sqrt{1 - \left(\frac{1}{3\sqrt{5}}\right)^2} = \frac{2\sqrt{11}}{3\sqrt{5}}$ である。A から平面 BCD に垂線 AH を下ろ

すと H は線分 DM 上にあり、 $AH = AM \sin \angle AMD = \sqrt{15} \cdot \frac{2\sqrt{11}}{3\sqrt{5}} = \frac{2\sqrt{33}}{3}$ である。また、三

角形 BCD の面積は $\frac{1}{2} \cdot 2 \cdot \sqrt{3} = \sqrt{3}$ であるから、四面体 ABCD の体積は

$$\frac{1}{3} \cdot \sqrt{3} \cdot \frac{2\sqrt{33}}{3} = \frac{\boxed{2} \sqrt{\boxed{11} \boxed{1}}}{\boxed{3}} \dots (\text{l}), (\text{m}), (\text{n}), (\text{o})$$

である。

II

(1) 箱 A を選び、その中から赤玉を取り出す確率は $\frac{1}{2} \cdot \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$ であり、箱 B を選び、その中

から赤玉を取り出す確率は $\frac{1}{2} \cdot \frac{2}{4} = \frac{1}{4}$ である。よって、赤玉を取り出す確率は

$$\frac{1}{3} + \frac{1}{4} = \frac{7}{12}$$

である。

(2) 取り出された玉が赤玉であったとき、その玉が箱 A から取り出された条件付き確率は

$$\frac{\text{箱Aを選び、その中から赤玉を取り出す確率}}{\text{赤玉を取り出す確率}} = \frac{\frac{1}{3}}{\frac{7}{12}} = \frac{4}{7}$$

である。

III

- (1) $2x^2 - 3x - 2 = (2x+1)(x-2)$ であるから、 $x \leq -\frac{1}{2}$ または $2 \leq x$ のとき $2x^2 - 3x - 2 \geq 0$,

$-\frac{1}{2} \leq x \leq 2$ のとき $2x^2 - 3x - 2 \leq 0$ である。よって

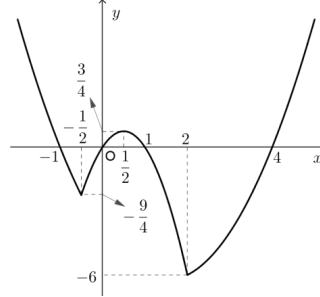
$x \leq -\frac{1}{2}$ または $2 \leq x$ のとき

$$f(x) = x^2 - 3x - 4 = \left(x - \frac{3}{2}\right)^2 - \frac{25}{4},$$

$-\frac{1}{2} \leq x \leq 2$ のとき

$$f(x) = -3x^2 + 3x = -3\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{3}{4}$$

であり、 $y = f(x)$ のグラフは右図のようになる。



- (2) (1)のグラフより、 $y = f(x)$ と直線 $y = a$ が異なる 4 点で交わるような a の値の範囲は

$$-\frac{9}{4} < a < \frac{3}{4}$$

である。

- (3) $y = f(x)$ のグラフと直線 $y = 2x + b$ の共有点の x 座標は方程式 $f(x) = 2x + b$ の実数解である。 $f(x) - 2x = g(x)$ とおくと方程式は $g(x) = b$ となるので、 $y = f(x)$ のグラフと直線 $y = 2x + b$ が異なる 4 点で交わるのは $y = g(x)$ のグラフと直線 $y = b$ が異なる 4 点で交わる時である。

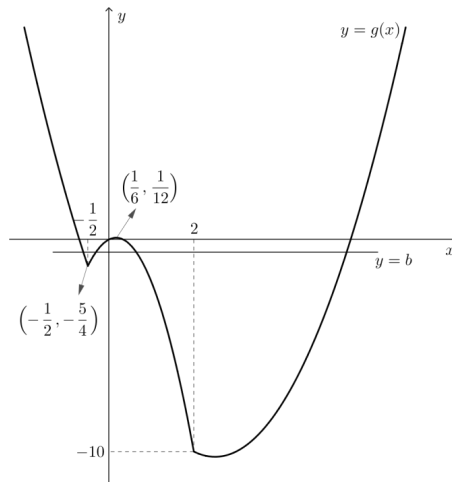
$x \leq -\frac{1}{2}$ または $2 \leq x$ のとき

$$g(x) = x^2 - 5x - 4 = \left(x - \frac{5}{2}\right)^2 - \frac{41}{4},$$

$-\frac{1}{2} \leq x \leq 2$ のとき

$$g(x) = -3x^2 + x = -3\left(x - \frac{1}{6}\right)^2 + \frac{1}{12}$$

であるから、 $y = g(x)$ のグラフは下図のようになる。



$g(-\frac{1}{2}) = -\frac{5}{4}$, $g(\frac{1}{6}) = \frac{1}{12}$ であるから, b の値の範囲は

$$-\frac{5}{4} < b < \frac{1}{12}$$

である.

数学①＝応用生物・生命健康科・現代教育学部(60分・100点)

I

(1) $12 \pm 2\sqrt{35} = (\sqrt{7} \pm \sqrt{5})^2$ であるから, $x = \frac{1}{\sqrt{7} + \sqrt{5}} = \frac{\sqrt{7} - \sqrt{5}}{2}$, $y = \frac{1}{\sqrt{7} - \sqrt{5}} = \frac{\sqrt{7} + \sqrt{5}}{2}$ で

ある. よって

$$x + y = \sqrt{7}, xy = \frac{1}{2} \quad \dots (ア), (イ), (ウ)$$

であり,

$$x^2 + y^2 = (x + y)^2 - 2xy = (\sqrt{7})^2 - 2 \cdot \frac{1}{2} = 6 \quad \dots (エ)$$

である.

(2) $A = \{a - 1, 6, (a - 2)(a - 3)\}$, $B = \{1, a^2 - 5, (a + 4)(a - 2), 6\}$ である. $A \cap B = \{0, 1, 6\}$ より

$0 \in A$ かつ $0 \in B$ であるから, $a = 2$ でなければならない. このとき

$A = \{1, 6, 0\}$, $B = \{1, -1, 0, 6\}$ であるから, $A \cap B = \{0, 1, 6\}$ を満たしている. よって

$$a = 2 \quad \dots (オ)$$

である.

(3) $x^2 - x - 2 \leq 0$ かつ $x^2 - 2x - 1 \leq 0$ より $-1 \leq x \leq 2$ かつ $1 - \sqrt{2} \leq x \leq 1 + \sqrt{2}$ であるから, 連立不等式の解は

$$1 - \sqrt{2} \leq x \leq 2 \quad \dots (カ), (キ), (ク)$$

である.

(4) $BH = AH \tan 45^\circ = 1$, $CH = AH \tan 30^\circ = \frac{\sqrt{3}}{3}$ より $BC = 1 + \frac{\sqrt{3}}{3} = \frac{3 + \sqrt{3}}{3}$ であるから, 三角形

ABCの面積は

$$\frac{1}{2} \cdot BC \cdot AH = \frac{1}{2} \cdot \frac{3 + \sqrt{3}}{3} \cdot 1 = \frac{3 + \sqrt{3}}{6} \quad \dots (ケ), (コ), (ク)$$

である. $\angle C = 90^\circ - 30^\circ = 60^\circ$, $AB = \sqrt{1^2 + 1^2} = \sqrt{2}$ であるから, 三角形ABCに正弦定理を用いると

$$\frac{\sqrt{2}}{\sin 60^\circ} = \frac{3 + \sqrt{3}}{\sin 75^\circ}$$

となり,

$$\sin 75^\circ = \frac{\sqrt{3}}{2\sqrt{2}} \cdot \frac{3 + \sqrt{3}}{3} = \frac{\sqrt{2}}{4} (1 + \sqrt{3}) \quad \dots (シ), (ス), (セ)$$

である.

- (5) A から B への最短な道順は右に 5 区画, 上に 5 区画を任意の順序で進むものであるから,

$$\frac{10!}{5!5!} = \frac{10 \cdot 9 \cdot 8 \cdot 7 \cdot 6}{5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2} = \boxed{2} \boxed{5} \boxed{2} \quad \dots (v), (y), (f)$$

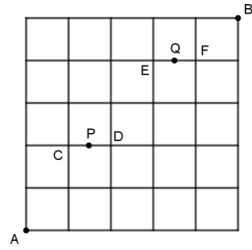
通りある. そのうち P を通るものは右図で A→C→D→B, Q を通るものは A→E→F→B, P と Q を通るものは A→C→D→E→F→B と進むので, それぞれ

$$\frac{3!}{2!} \times \frac{6!}{3!3!} = 60 \text{ 通り}, \quad \frac{7!}{3!4!} \times 2! = 70 \text{ 通り}, \quad \frac{3!}{2!} \times \frac{3!}{2!} \times 2! = 18$$

通りあるので, P と Q が通れないとき, 最短の道順は

$$252 - (60 + 70 - 18) = \boxed{1} \boxed{4} \boxed{0} \quad \dots (y), (\bar{y}), (\dagger)$$

通りある.



II

- (1) $a > 0, b > 0$ のとき \sqrt{a}, \sqrt{b} は実数であるから,

$$\frac{a+b}{2} - \sqrt{ab} = \frac{1}{2} \{ (\sqrt{a})^2 + (\sqrt{b})^2 - 2\sqrt{a}\sqrt{b} \} = \frac{1}{2} (\sqrt{a} - \sqrt{b})^2 \geq 0$$

より

$$\frac{a+b}{2} \geq \sqrt{ab}$$

である. 等号が成り立つのは $\sqrt{a} = \sqrt{b}$, すなわち $a = b$ のときである.

- (2) 2つの三角形 ACB, ACD の面積を S_1, S_2 とすると, $S = S_1 + S_2$ である. AC は直径なので $\angle ABC = 90^\circ$ であるから,

$$S_1 = \frac{1}{2} AB \cdot CB = \frac{1}{2} \sqrt{(AB)^2 (CB)^2}$$

である. $(AB)^2 > 0, (CB)^2 > 0$ であるから(1)より

$$\sqrt{(AB)^2 (CB)^2} \leq \frac{(AB)^2 + (CB)^2}{2} = \frac{(AC)^2}{2} = 2R^2$$

が成り立つ. よって

$$S_1 \leq R^2$$

であり, 等号は $(AB)^2 = (CB)^2$, すなわち $AB = CB = \sqrt{2}R$ のとき成り立つ. 同様に

$$S_2 \leq R^2$$

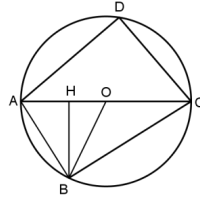
であり, 等号は $AD = CD = \sqrt{2}R$ のとき成り立つ. よって

$$S \leq 2R^2$$

であり, 等号は $AB = CB = AD = CD = \sqrt{2}R$ のとき成り立つので, S の最大値は $2R^2$ であり, そのとき四角形 ABCD は 1 辺の長さが $\sqrt{2}R$ の正方形である.

[別解]

円の中心を O とし、 B から直径 AC に垂線 BH を下ろす。三角形 ABC の底辺 AC は一定であり、高さは $BH = \sqrt{R^2 - (OH)^2} \leq R$ である。よって三角形 ABC の面積は $OH=0$ 、すなわち $AB=CB=\sqrt{2}R$ のときに最大値 $\frac{1}{2} \cdot 2R \cdot R = R^2$ をとる。同様に三角形 ADC の面積は $AD=CD=\sqrt{2}R$ のときに最大値 R^2 をとる。よって S の最大値は $2R^2$ であり、そのとき四角形 $ABCD$ は 1 辺の長さが $\sqrt{2}R$ の正方形である。



III

- (1) A_n が偶数にならないのは n 個の数がすべて奇数のときである。1 回の試行で奇数のカードを取る確率は $\frac{3}{5}$ であるから、 A_n が偶数である確率は

$$1 - \left(\frac{3}{5}\right)^n$$

である。

- (2) A_n が 4 の倍数にならないのは、 n 個の数がすべて奇数のときか、1 個だけ 2 で残りが奇数のときである。よって A_n が 4 の倍数である確率は

$$1 - \left\{ \left(\frac{3}{5}\right)^n + \frac{1}{5} \left(\frac{3}{5}\right)^{n-1} \times {}_n C_1 \right\} = 1 - \frac{3^n + n3^{n-1}}{5^n}$$

となり、

$$f(n) = (n+3)3^{n-1}$$

である。

- (3) A_n が 10 の倍数にならないのは、 n 個の数がすべて奇数のときか、すべて 5 以外のときである。すべて奇数である確率は $\left(\frac{3}{5}\right)^n$ 、すべて 5 以外である確率は $\left(\frac{4}{5}\right)^n$ であり、すべて奇数でありかつすべて 5 以外である (すなわちすべて 1 か 3 である) 確率は $\left(\frac{2}{5}\right)^n$ であるから、 A_n が 10 の倍数である確率は

$$1 - \left\{ \left(\frac{3}{5}\right)^n + \left(\frac{4}{5}\right)^n - \left(\frac{2}{5}\right)^n \right\} = 1 - \frac{3^n + 4^n - 2^n}{5^n}$$

である。よって

$$g(n) = 3^n + 4^n - 2^n$$

である。

英 語

工・経営情報・国際関係・人文・応用生物・生命健康科・現代教育学部

(60分・100点〈英語英米文化学科は150点〉)

- | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| 〔1〕 | 1 | ア | 2 | エ | 3 | イ | 4 | エ | 5 | イ |
| | 6 | ア | 7 | エ | 8 | ア | 9 | ウ | 10 | ウ |
| 〔2〕 | 11 | ウ | 12 | エ | 13 | イ | 14 | エ | 15 | イ |
| | 16 | ア | 17 | ア | 18 | ウ | 19 | イ | 20 | エ |
| 〔3〕 | 21 | ク | 22 | エ | 23 | カ | 24 | ア | 25 | ウ |
| | 26 | オ | 27 | ウ | 28 | キ | 29 | ク | 30 | エ |
| 〔4〕 | 31 | ウ | 32 | エ | 33 | イ | 34 | ウ | 35 | ア |
| | 36 | ア | 37 | オ | 38 | ウ | 39 | イ | 40 | エ |

理科(物理, 化学, 生物)

物理②=工学部(60分・100点)

- | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| I | 1 | ア | 2 | ク | 3 | イ | 4 | キ | 5 | イ |
| | 6 | イ | 7 | ウ | 8 | ア | 9 | エ | 10 | ア |
| | 11 | ウ | | | | | | | | |
| II | 12 | イ | 13 | エ | 14 | エ | 15 | イ | 16 | カ |
| | 17 | オ | 18 | イ | 19 | イ | 20 | エ | 21 | カ |
| | 22 | イ | 23 | ク | | | | | | |
| III | 24 | イ | 25 | ア | 26 | ウ | 27 | カ | 28 | オ |
| | 29 | オ | 30 | オ | 31 | ア | 32 | キ | 33 | イ |

物理①=生命健康科・現代教育学部(60分・100点)

- | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| I | 1 | ウ | 2 | イ | 3 | ケ | 4 | キ | 5 | イ |
| | 6 | オ | 7 | カ | 8 | ウ | 9 | イ | 10 | ウ |
| | | | | | | | | | | |
| II | 11 | エ | 12 | ア | 13 | イ | 14 | イ | 15 | ア |
| | 16 | イ | 17 | ウ | 18 | エ | 19 | イ | 20 | エ |
| | 21 | オ | 22 | エ | | | | | | |
| III | 23 | イ | 24 | ア | 25 | ウ | 26 | カ | 27 | オ |
| | 28 | オ | 29 | オ | 30 | ア | 31 | キ | 32 | イ |

化学②=工学部(60分・100点)

I	<input type="checkbox"/> 1 オ	<input type="checkbox"/> 2 オ	<input type="checkbox"/> 3 カ	<input type="checkbox"/> 4 ウ	<input type="checkbox"/> 5 イ
	<input type="checkbox"/> 6 ア	<input type="checkbox"/> 7 エ	<input type="checkbox"/> 8 イ		
II	<input type="checkbox"/> 9 キ	<input type="checkbox"/> 10 ウ	<input type="checkbox"/> 11 カ	<input type="checkbox"/> 12 ウ	<input type="checkbox"/> 13 オ
	<input type="checkbox"/> 14 エ	<input type="checkbox"/> 15 イ	<input type="checkbox"/> 16 オ		
III	<input type="checkbox"/> 17 オ	<input type="checkbox"/> 18 ウ	<input type="checkbox"/> 19 エ	<input type="checkbox"/> 20 ウ	<input type="checkbox"/> 21 エ
	<input type="checkbox"/> 22 ア	<input type="checkbox"/> 23 カ	<input type="checkbox"/> 24 カ	<input type="checkbox"/> 25 カ	
IV	<input type="checkbox"/> 26 エ	<input type="checkbox"/> 27 オ	<input type="checkbox"/> 28 カ	<input type="checkbox"/> 29 エ	<input type="checkbox"/> 30 エ
	<input type="checkbox"/> 31 カ	<input type="checkbox"/> 32 ク	<input type="checkbox"/> 33 オ		

化学①=応用生物・生命健康科・現代教育学部(60分・100点)

I	<input type="checkbox"/> 1 オ	<input type="checkbox"/> 2 オ	<input type="checkbox"/> 3 カ	<input type="checkbox"/> 4 ウ	<input type="checkbox"/> 5 イ
	<input type="checkbox"/> 6 ア	<input type="checkbox"/> 7 エ	<input type="checkbox"/> 8 イ		
II	<input type="checkbox"/> 9 キ	<input type="checkbox"/> 10 ウ	<input type="checkbox"/> 11 カ	<input type="checkbox"/> 12 ウ	<input type="checkbox"/> 13 オ
	<input type="checkbox"/> 14 エ	<input type="checkbox"/> 15 イ	<input type="checkbox"/> 16 オ		
III	<input type="checkbox"/> 17 イ	<input type="checkbox"/> 18 エ	<input type="checkbox"/> 19 ア	<input type="checkbox"/> 20 ウ	<input type="checkbox"/> 21 イ
	<input type="checkbox"/> 22 オ	<input type="checkbox"/> 23 エ	<input type="checkbox"/> 24 オ		
IV	<input type="checkbox"/> 25 ア	<input type="checkbox"/> 26 オ	<input type="checkbox"/> 27 エ	<input type="checkbox"/> 28 エ	<input type="checkbox"/> 29 イ
	<input type="checkbox"/> 30 エ				

生物①=応用生物・生命健康科・現代教育学部(60分・100点)

I	<input type="checkbox"/> 1 エ	<input type="checkbox"/> 2 エ	<input type="checkbox"/> 3 エ	<input type="checkbox"/> 4 オ	<input type="checkbox"/> 5 イ
	<input type="checkbox"/> 6 エ	<input type="checkbox"/> 7 ク	<input type="checkbox"/> 8 ア		
II	<input type="checkbox"/> 9 エ	<input type="checkbox"/> 10 イ	<input type="checkbox"/> 11 オ	<input type="checkbox"/> 12 ウ	<input type="checkbox"/> 13 ク
	<input type="checkbox"/> 14 コ	<input type="checkbox"/> 15 エ	<input type="checkbox"/> 16 オ		
III	<input type="checkbox"/> 17 カ	<input type="checkbox"/> 18 オ	<input type="checkbox"/> 19 キ	<input type="checkbox"/> 20 ウ	<input type="checkbox"/> 21 カ
	<input type="checkbox"/> 22 キ	<input type="checkbox"/> 23 オ	<input type="checkbox"/> 24 ク		
IV	<input type="checkbox"/> 25 ク	<input type="checkbox"/> 26 オ	<input type="checkbox"/> 27 キ	<input type="checkbox"/> 28 キ	<input type="checkbox"/> 29 ア
	<input type="checkbox"/> 30 ケ	<input type="checkbox"/> 31 ア	<input type="checkbox"/> 32 エ		
V	<input type="checkbox"/> 33 オ	<input type="checkbox"/> 34 ケ	<input type="checkbox"/> 35 ク	<input type="checkbox"/> 36 エ	<input type="checkbox"/> 37 コ
	<input type="checkbox"/> 38 キ	<input type="checkbox"/> 39 ケ	<input type="checkbox"/> 40 ウ		

国語

経営情報・国際関係・人文・応用生物・生命健康科・現代教育学部

(60分・100点)

- (一)

1	ア	2	エ	3	ウ	4	イ	5	イ
6	イ	7	ア	8	オ	9	ウ	10	エ
11	イ	12	ウ	13	ア	14	ウ		
- (二)

15	イ	16	イ	17	ウ	18	ア	19	エ
20	イ	21	オ	22	エ	23	ウ	24	ア
25	イ	26	イ	27	オ				
- (三)

a	新感覚	b	川端康成	c	名詞	d	触
e	ほことたて	f	鳴って				

社会(世界史, 日本史, 地理, 政治・経済)

世界史＝経営情報・国際関係・人文・現代教育学部(60分・100点)

- [I]

1	ウ	2	イ	3	エ	4	オ	5	ア
6	イ	7	ウ	8	ウ	9	ア		
- [II]

10	ア	11	ウ	12	イ	13	ウ	14	ア
15	ウ	16	エ	17	ア				
- [III]

18	イ	19	ウ	20	ア	21	エ	22	イ
23	イ	24	ア	25	イ				
- [IV]

26	ア	27	イ	28	ウ	29	エ	30	ア
31	ウ	32	エ	33	イ				

日本史＝経営情報・国際関係・人文・現代教育学部(60分・100点)

- [I]

1	エ	2	ウ	3	エ	4	ウ	5	イ
6	ア	7	エ	8	イ				
- [II]

9	エ	10	ウ	11	ア	12	ウ	13	イ
14	ア	15	イ	16	ウ				
- [III]

17	エ	18	ウ	19	ウ	20	ア	21	ア
22	イ	23	ウ	24	エ				
- [IV]

25	エ	26	ア	27	ウ	28	ア	29	イ
30	ウ	31	イ	32	ウ				

地理＝経営情報・国際関係・人文・現代教育学部(60分・100点)

- 〔 I 〕 1 イ 2 ウ 3 エ 4 ウ 5 エ
6 イ 7 イ 8 エ 9 ア 10 ウ
11 エ
- 〔 II 〕 12 エ 13 ア 14 エ 15 ア 16 イ
17 イ 18 ウ 19 エ
- 〔 III 〕 20 ウ 21 イ 22 ウ 23 エ 24 エ
25 イ 26 ア 27 ウ
- 〔 IV 〕 28 ウ 29 ア 30 エ 31 ア 32 イ
33 ウ 34 エ 35 ウ

政治・経済＝経営情報・国際関係・人文・現代教育学部(60分・100点)

- 〔 I 〕 1 エ 2 エ 3 イ 4 イ 5 ウ
6 ウ 7 ア 8 ウ 9 ウ 10 ア
11 イ 12 ア 13 エ
- 〔 II 〕 14 ア 15 エ 16 ウ 17 ア 18 ア
19 イ 20 エ 21 ウ 22 ウ 23 イ
24 ウ 25 エ
- 〔 III 〕 26 ウ 27 イ 28 ア 29 ウ 30 エ
31 エ 32 ア 33 ウ 34 イ 35 イ
36 イ 37 エ 38 イ
- 〔 IV 〕 39 ウ 40 エ 41 エ 42 ア 43 イ
44 ア 45 ウ 46 エ 47 ウ 48 ウ
49 イ 50 ア